

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1・2学年	2単位	選択 がん看護CNS必修
担当教員			
◎石田和子、樺澤三奈子、横川史穂子、石岡幸恵			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 後期	【授業時間】 30時間			
	【担当教員】				
	【氏名】 ◎石田 和子 樺澤 三奈子 横川 史穂子 石岡 幸恵	【所属】 新潟県立看護大学 同上 同上 同上	【研究室】 317 318 204 310	【メールアドレス】 kazukoi@niigata-cn.ac.jp minako-k@niigata-cn.ac.jp yokokawa@niigata-cn.ac.jp ishioka@niigata-cn.ac.jp	
	【本学の科目区分】 専門分野				
	【DP1】	【DP2】	【DP3】	【DP4】	【DP5】
研究	◎	○	○	○	○
CNS	◎	○	○	○	○
助産					

到達目標	<ol style="list-style-type: none"> がん看護に関する課題を把握し文献クリティークが実施できる。 がん看護相談、グループ看護相談、地域のがん看護相談など実践を通じて深めた研究課題について文献を精読し、各自の研究の意義と目的について説明できる。 がん看護における能力の開発に向け、課題の解決に向けた探究の姿勢で学修に取り組むことができる。
------	---

授業概要	がん看護に携わる看護師に必要なコミュニケーション能力の開発、身近な看護実践に関する文献購読、課題に対する文献購読を行う。文献の批判的な吟味を学生主体の討議とプレゼンテーションで進める。
------	--

授業計画	<p>1 授業内容 授業形態： 演習 学修課題： がん看護師に必要な能力、コミュニケーションスキルおよび人間理解 学修内容： ・演習を通して自己理解およびコミュニケーションスキルについて演習を通して探求する。 事前学修： ・指定課題についての事前レポートを作成する。 事後学修： ・ディスカッションをもとに文献を活用して事前レポートを修正する。 備考： 石田 樺澤 横川 石岡</p> <p>2 授業内容 授業形態： 演習 学修課題： がん看護師に必要な能力、コミュニケーションスキルおよび人間理解 学修内容： ・演習を通して自己理解およびコミュニケーションスキルについて演習を通して探求する。 事前学修： ・指定課題についての事前レポートを作成する。 事後学修： ・ディスカッションをもとに文献を活用して事前レポートを修正する。 備考： 石田 樺澤 横川 石岡</p> <p>3 授業内容 授業形態： 演習 学修課題： がん看護師に必要な能力、コミュニケーションスキルおよび人間理解 学修内容： ・演習を通して自己理解およびコミュニケーションスキルについて演習を通して探求する。 事前学修： ・指定課題についての事前レポートを作成する。 事後学修： ・ディスカッションをもとに文献を活用して事前レポートを修正する。 備考： 石田 樺澤 横川 石岡</p> <p>4 授業内容 授業形態： 演習 学修課題： がん看護師に必要な能力、コミュニケーションスキルおよび人間理解 学修内容： ・演習を通して自己理解およびコミュニケーションスキルについて演習を通して探求する。 事前学修： ・指定課題についての事前レポートを作成する。 事後学修： ・ディスカッションをもとに文献を活用して事前レポートを修正する。 備考： 石田 樺澤 横川 石岡</p> <p>5 授業内容 授業形態： 演習</p>
------	--

16	<p>学修課題：がん看護師に必要な能力、コミュニケーションスキルおよび人間理解</p> <p>学修内容：・演習を通して自己理解およびコミュニケーションスキルについて演習を通して探求する。</p> <p>事前学修：・指定課題についての事前レポートを作成する。</p> <p>事後学修：・ディスカッションをもとに文献を活用して事前レポートを修正する。</p> <p>備考：石田 樺澤 横川 石岡</p> <p>授業内容</p> <p>授業形態：演習</p> <p>学修課題：がん看護学領域の問題の探求</p> <p>学修内容：がん看護学領域の問題の探求</p> <p>事前学修：・指定課題についての事前レポートを作成する。</p> <p>事後学修：・ディスカッションをもとに文献を活用して事前レポートを修正する。</p> <p>備考：石田 樺澤 横川 石岡</p>
17	<p>授業内容</p> <p>授業形態：演習</p> <p>学修課題：がん看護学領域の問題の探求</p> <p>学修内容：がん看護学領域の問題の探求</p> <p>事前学修：・指定課題についての事前レポートを作成する。</p> <p>事後学修：・ディスカッションをもとに文献を活用して事前レポートを修正する。</p> <p>備考：石田 樺澤 横川 石岡</p>
18	<p>授業内容</p> <p>授業形態：演習</p> <p>学修課題：がん患者に対する看護援助方法の開発</p> <p>学修内容：がん患者に対する看護援助方法の開発</p> <p>事前学修：・指定課題についての事前レポートを作成する。</p> <p>事後学修：・ディスカッションをもとに文献を活用して事前レポートを修正する。</p> <p>備考：石田 樺澤 横川 石岡</p>
19	<p>授業内容</p> <p>授業形態：演習</p> <p>学修課題：がん患者に対する看護援助方法の開発</p> <p>学修内容：がん患者に対する看護援助方法の開発</p> <p>事前学修：・指定課題についての事前レポートを作成する。</p> <p>事後学修：・ディスカッションをもとに文献を活用して事前レポートを修正する。</p> <p>備考：石田 樺澤 横川 石岡</p>
20	<p>授業内容</p> <p>授業形態：演習</p> <p>学修課題：がん看護学領域の関連文献のクリティーク・討議</p> <p>学修内容：・「文献検索」の授業で学んだ文献クリティークを自分の研究課題に沿って実施し、プレゼンテーションを行う。</p> <p>事前学修：・指定課題についての事前レポートを作成する。</p> <p>事後学修：・ディスカッションをもとに文献を活用して事前レポートを修正する。</p> <p>備考：石田 樺澤 横川 石岡</p>
21	<p>授業内容</p> <p>授業形態：演習</p> <p>学修課題：がん看護学領域の関連文献のクリティーク・討議</p> <p>学修内容：・「文献検索」の授業で学んだ文献クリティークを自分の研究課題に沿って実施し、プレゼンテーションを行う。</p> <p>事前学修：・指定課題についての事前レポートを作成する。</p> <p>事後学修：・ディスカッションをもとに文献を活用して事前レポートを修正する。</p> <p>備考：石田 樺澤 横川 石岡</p>
22	<p>授業内容</p> <p>授業形態：演習</p> <p>学修課題：研究課題関連演習・討議</p> <p>学修内容：・研究計画書の作成に向けて各自が課題について検討を行う。</p> <p>事前学修：・指定課題についての事前レポートを作成する。</p> <p>事後学修：・ディスカッションをもとに文献を活用して事前レポートを修正する。</p> <p>備考：石田 樺澤 横川 石岡</p>
23	<p>授業内容</p> <p>授業形態：演習</p> <p>学修課題：研究課題関連演習・討議</p> <p>学修内容：・研究計画書の作成に向けて各自が課題について検討を行う。</p> <p>事前学修：・指定課題についての事前レポートを作成する。</p> <p>事後学修：・ディスカッションをもとに文献を活用して事前レポートを修正する。</p> <p>備考：石田 樺澤 横川 石岡</p>
24	<p>授業内容</p> <p>授業形態：演習</p> <p>学修課題：研究課題関連演習・討議</p> <p>学修内容：・研究計画書の作成に向けて各自が課題について検討を行う。</p> <p>事前学修：・指定課題についての事前レポートを作成する。</p> <p>事後学修：・ディスカッションをもとに文献を活用して事前レポートを修正する。</p> <p>備考：石田 樺澤 横川 石岡</p>
25	<p>授業内容</p> <p>授業形態：演習</p> <p>学修課題：研究課題関連演習・討議</p> <p>学修内容：・研究計画書の作成に向けて各自が課題について検討を行う。</p> <p>事前学修：・指定課題についての事前レポートを作成する。</p> <p>事後学修：・ディスカッションをもとに文献を活用して事前レポートを修正する。</p> <p>備考：石田 樺澤 横川 石岡</p>
26	<p>授業内容</p> <p>授業形態：演習</p>

27	<p>学修課題：実践のための準備（実践の場の理解） 学修内容：実践のための準備（実践の場の理解） 事前学修：・指定課題についての事前レポートを作成する。 事後学修：・講義、ディスカッションをもとに文献を活用して事前レポートを修正する。 備考：石田 樺澤 横川 石岡</p> <p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：実践のための準備（実践の場の理解） 学修内容：実践のための準備（実践の場の理解） 事前学修：・指定課題についての事前レポートを作成する。 事後学修：・講義、ディスカッションをもとに文献を活用して事前レポートを修正する。 備考：石田 樺澤 横川 石岡</p>
28	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：実践のための準備（実践の場の理解） 学修内容：実践のための準備（実践の場の理解） 事前学修：・指定課題についての事前レポートを作成する。 事後学修：・講義、ディスカッションをもとに文献を活用して事前レポートを修正する。 備考：石田 樺澤 横川 石岡</p>
29	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究計画書検討会・作成・発表 学修内容：研究計画書検討会・作成・発表 事前学修：・プレゼンテーション資料を作成する。 事後学修：・ディスカッションをもとに文献を活用して研究計画を修正する。 備考：石田 樺澤 横川 石岡</p>
30	<p>授業内容 授業形態：演習 学修課題：研究計画書検討会・作成・発表 学修内容：研究計画書検討会・作成・発表 事前学修：・プレゼンテーション資料を作成する。 事後学修：・ディスカッションをもとに文献を活用して研究計画を修正する。 備考：石田 樺澤 横川 石岡</p>
事前・事後学習	授業計画参照
評価方法、評価基準	到達目標1～3に対して、レポート 50%、プレゼンテーション 50% により総合的に評価する。
テキスト	最新の文献を使用するため、現時点では指定せず授業内で案内する。
参考図書・資料等	必要時提示する。
受講、課題、資料配布等のルール	毎授業回でプレゼンテーションを行う。 授業前にプレゼンテーション資料を人数分をコピーして持参する。
教員からのメッセージ	主体的な自己学修を期待する。
オフィスアワー	事前にメールで連絡する。